

平成 20 年 11 月 13 日

能代市長 齊藤 滋宣 殿

能代市環境マネジメントシステム  
環境監査委員会

伊 藤 礼 治	国府田 諭
大 高 レ ツ	多比良 康 彦
大 山 博 子	大 倉 幸 一
加 藤 裕見子	佐々木 征 史
小 林 幸 雄	進 藤 香
佐々木 孝 男	野呂田 成 功
高 橋 鈴 子	藤 田 誠 子
平 元 睦 子	宮 腰 公 悦
堀 川 稔	山 谷 行 毅
宮 腰 慶 聡	

## 環境監査報告書

L A S - E 実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査日程

平成 20 年 11 月 11 日 (火) ~ 13 日 (木)

### 2. 監査対象

本庁舎・二ツ井地域局：35 実行部門、外部施設：63 実行部門 計 98 実行部門  
および環境マネジメント推進本部

### 3. LAS-E 監査内容

#### 【 共通実施項目監査】

- |  |          |
|--|----------|
| ① エコアクション(環境活動)部門                                    | 第 1 ステージ |
| A101, A102, A103, A104, A105, A106, A107, A108, A109 |          |
| ② エコマネジメント(環境経営)部門                                   | 第 1 ステージ |
| B101, B102, B103, B104, B105, B106, B107, B108, B109 |          |
| ③ エコガバナンス(環境自治)部門                                    | 第 1 ステージ |
| C101, C102, C103, C104, C105, C106                   |          |

## 4. 総合所見

LAS-E 項目別の評価結果をみると、特にエコガバナンス部門においてはすべての項目が実施率100%、エコアクション部門でもすべての項目が実施率95%以上と高い成績でした。一方、相対的に実施率の低かったエコマネジメント部門においてもすべての項目が実施率84%以上と全体的には良好な取り組みがなされているといえます。

しかしながら、実施率の数字上は高い成績であったものの、改善を要する点もいくつか見受けられました。具体的な指摘の内容は個別所見に示しており、個別に是正対応およびその確認が必要となります。

特に重要と考えられる主な点としては次の通りです。これらの点では、システムの運用方法について、是正の必要性、あるいは改善の余地があると見受けられますので、対応をお願いします。

### ① 学校・施設への伝達方法の改善

一部の学校・施設において、内容の伝達が十分ではなかったために、システムが機能していなかった施設がありました。該当施設については、個別に研修を実施し、取り組みを再スタートさせる必要があるでしょう。また、今年度より能代地区の教育施設においても完全実施となりました。それに関連して従前から取り組んできた部署との格差が懸念されます。伝達する内容も含め、現行の伝達方法について問題がなかったか原因を確認するとともに、より良い伝達方法について検討したうえで、改善を図ってください。

### ② 容器包装プラスチック類の分別方法の明示および周知

4月より本格実施となった、容器包装プラスチック類の分別に関して、個人により判断が分かれたり、判断が難しいケースがあります。制度開始直後で不明な部分も残っていたことから、今回の監査では、明らかに分別間違いと確認できたケースを除いて評価については保留しました。

原則の明示、迷いやすい例や判断・確認方法の例示など、誰もがリサイクルに取り組めるよう、容器包装プラスチック類の分別方法について、理解の徹底を図る必要があります。

### ③ システムまたは運用書の見直し

上記の他にも、個別所見にシステム改善のヒントが記載されています。また、能代市では運用3年目となりますが、長く続けていると、どうしてもマンネリ化が生じてしまう面もあります。これまでの運用経験を基にさらなるレベルアップや取り組みやすいシステムおよび運用書への見直しをご検討ください。

その際、配慮していただきたい主な点は次の通りです。

- ・職員だけでなく、市民にも具体的な取り組み内容が分かるような記述
- ・部署や施設の業務特性に応じた配慮
- ・LAS-Eでレベルアップ項目として推奨されている、関係法令の洗い出しや職場単位の取り組み目標設定
- ・第2ステージへのレベルアップ

3年目となりますが、引き続き、取り組みの継続・発展に努めていただくことを期待します。

## 5. 共通実施項目評価結果

部門	No.	内容	(参考) H19 実施率 (◎または○)	H20 実施率 (◎または○)	評価 結果
エコアクション部門	A101	本庁舎や分庁舎におけるオフィス活動における省エネ・省資源、リサイクル、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	91%	100%	○
	A102	学校、給食センター、保育園など教育・保育部門での省エネ・省資源、リサイクル、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	89%	100%	○
	A103	公民館、図書館、市民会館など、市民利用施設での省エネ・省資源、リサイクル、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	94%	95%	○
	A104	病院、保健所、高齢者福祉施設など、医療福祉部門での省エネ・省資源、廃棄物削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	91%	100%	○
	A105	消防庁舎、上下水道施設、清掃工場など供給処理施設の事務部門における省エネ・省資源、廃棄物削減、リサイクル、自然エネルギー利用、グリーン購入などを実施するとともに、関係法令を遵守している	100%	100%	○
	A106	公用車利用による環境影響の抑制(職員の勤務中の公用車利用の抑制、低公害車の導入や自転車の利用など)を実施している	100%	100%	○
	A107	職員の通勤時の直接的環境影響の低減(マイカー使用の抑制、公共輸送機関や自転車の使用など)を実施している	94%	95%	○
	A108	庁舎内に常駐・常在する業者(庁舎・施設管理業者、食堂・売店等)への環境配慮の指導・要請を実施している	100%	100%	○
	A109	庁舎・施設へ出入りする業者への環境配慮の協力要請を行っている	93%	100%	○
エコマネジメント部門	B101	環境面での取組みの基本方針を定めており、職員がそれを認識・理解している	95%	91%	○
	B102	事務活動に伴う環境への影響の内容を把握し、職員がこれを認識・理解している	93%	95%	○
	B103	組織や職員が環境に関する目標(独自目標)について、認識・理解している	95%	84%	○
	B104	環境への取組みに関する組織体制・責任体制が明確になっている	100%	94%	○
	B105	庁内事務活動の環境への取組みに関する部門間の協議組織が設置されており、これが定期的に開催されている	93%	89%	○
	B106	すべての職員が環境に関する教育を定期的に受けている	100%	92%	○
	B107	首長と環境に関する協議組織が、環境マネジメントシステムに関することや環境政策全般について定期的に協議している	100%	100%	○
	B108	事務活動に伴う環境負荷の発生量(エネルギーや水・紙の消費量、ごみの排出量など)を定量的・定期的に把握している	100%	100%	○
	B109	職員または部門単位で環境配慮行動(省エネ、廃棄物削減など)の実施状況を定期的に把握している	100%	95%	○
エコガバナンス部門	C101	環境に関する取組みの基本指針または宣言について一般に公開・提供している	100%	100%	○
	C102	環境に関する目標の達成状況に関する情報を定期的に公開・提供している	100%	100%	○
	C103	環境に関連する計画(環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など)の内容を公開・提供している	100%	100%	○
	C104	環境に関連する計画(環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など)の策定・運用にあたり、途中経過を率先して提供している	100%	100%	○
	C105	環境を保全・改善する施策・事業(公園・緑地整備、水辺整備など)について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	100%	○
	C106	環境にマイナスの影響のある事業(道路建設、ごみ処分場建設、宅地造成など)について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	100%	○

(実施率は今回確認した監査項目数のうちの◎または○の個数の割合。)

(実施率が80%以上は○、60%~80%は△、60%未満は×と評価した。)

(参考)「規格別」実施率算定資料

規格項目	(平成19年度監査結果)							(平成20年度監査結果)						
	◎	○	△	×	◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当 等除く) (B)	実施率 (A/B)	◎	○	△	×	◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当 等除く) (B)	実施率 (A/B)
A101	3	132	11	2	135	148	91%	1	117	0	0	118	118	100%
A102	0	17	2	0	17	19	89%	2	88	0	0	90	90	100%
A103	0	34	1	1	34	36	94%	1	34	0	2	35	37	95%
A104	2	18	2	0	20	22	91%	0	9	0	0	9	9	100%
A105	1	10	0	0	11	11	100%	0	14	0	0	14	14	100%
A106	0	24	0	0	24	24	100%	1	32	0	0	33	33	100%
A107	1	14	1	0	15	16	94%	1	19	0	1	20	21	95%
A108	0	4	0	0	4	4	100%	0	4	0	0	4	4	100%
A109	0	14	0	1	14	15	93%	1	19	0	0	20	20	100%
B101	0	20	1	0	20	21	95%	0	31	0	3	31	34	91%
B102	0	25	1	1	25	27	93%	0	69	3	1	69	73	95%
B103	0	21	1	0	21	22	95%	1	25	2	3	26	31	84%
B104	1	28	0	0	29	29	100%	1	45	0	3	46	49	94%
B105	0	41	0	3	41	44	93%	0	48	3	3	48	54	89%
B106	1	24	0	0	25	25	100%	1	34	1	2	35	38	92%
B107	0	3	0	0	3	3	100%	0	2	0	0	2	2	100%
B108	0	60	0	0	60	60	100%	0	31	0	0	31	31	100%
B109	1	50	0	0	51	51	100%	6	80	1	4	86	91	95%
C10 1	0	2	0	0	2	2	100%	0	2	0	0	2	2	100%
C10 2	0	2	0	0	2	2	100%	0	2	0	0	2	2	100%
C10 3	0	4	0	0	4	4	100%	0	3	0	0	3	3	100%
C10 4	0	4	0	0	4	4	100%	0	4	0	0	4	4	100%
C10 5	0	3	0	0	3	3	100%	0	5	0	0	5	5	100%
C10 6	0	3	0	0	3	3	100%	0	2	0	0	2	2	100%
	10	557	20	8	567	595		16	719	10	22	735	767	

(※質問内容、判断基準、質問対象等が年度で異なる部分もあるため単純な比較はできない)

(参考)「設問別」実施率算定資料

設問 No.	部 門	(規格項目 No.)	設問内容	A 監査対 象数	B	C	D	E	(B+C)
					◎ 大変良 い	○ 良好	△ 指摘事 項	× 改善要 望事項	÷(A) 実施率
1	エコ アク シ ョ ン 部 門	A101～A105	部分消灯の工夫	14	0	14	0	0	100%
2		A101～A105	夜間・休日出勤時の照明工夫	25	0	25	0	0	100%
3		A101～A105	OA機器の省エネ	23	0	23	0	0	100%
4		A101～A105	エレベーター利用自粛	11	1	10	0	0	100%
5		A101～A105	冷暖房の温度調整	21	0	20	0	1	95%
6		A101～A105	個人用扇風機・ストーブの使用自粛	25	0	25	0	0	100%
7		A101～A105	紙使用量削減の工夫	18	0	18	0	0	100%
8		A101～A105	ごみ分別の徹底	18	2	16	0	0	100%
9		A101～A105	リサイクルの徹底(理解)	26	0	26	0	0	100%
10		A101～A105	リサイクルの徹底(現物)	17	0	16	0	1	94%
12		A101～A105	包装・梱包資材の削減	19	0	19	0	0	100%
13		A101～A105	事務用品の繰返し使用	26	1	25	0	0	100%
14		A101～A105	グリーン購入の選択	10	0	10	0	0	100%
15		A101～A105	刊行物作成時の環境配慮	11	0	11	0	0	100%
16		A106	公用車運転時の環境配慮	15	0	15	0	0	100%
17		A106	近距離での公用車使用自粛	16	1	15	0	0	100%
18		A106	低公害車への転換	1	0	1	0	0	100%
19		A107	通勤時のマイカー使用自粛	20	1	18	0	1	95%
20		A108	常駐業者への環境配慮要請	3	0	3	0	0	100%
21		A109	出入業者への環境配慮要請	19	1	18	0	0	100%
22		エコ マ ネ ジ メ ン ト 部 門	B101	環境方針の認識・理解	33	0	30	0	3
23a	B102		業務と環境影響との関連理解(廃棄物)	26	0	22	3	1	85%
23b	B102		業務と環境影響との関連理解(化石燃料)	24	0	24	0	0	100%
23c	B102		業務と環境影響との関連理解(事務用紙)	22	0	22	0	0	100%
24	B103		独自目標と業務との関連理解	27	1	21	2	3	81%
25	B103		独自目標の進捗状況確認(事業)	1	0	1	0	0	100%
26	B103		独自目標の進捗状況確認(連携)	2	0	2	0	0	100%
27	B104		EMS上の役割と責任	39	1	35	0	3	92%
42	B104		職員・市民に期待すること(首長・本部員)	8	0	8	0	0	100%
43	B104		職員・市民に期待すること(副本部長)	1	0	1	0	0	100%
28	B105		推進本部会議への参加	7	0	7	0	0	100%
29	B105		実行責任者への指示	6	0	6	0	0	100%
30	B105		マネージャー代表会議への参加	9	0	9	0	0	100%
31	B105		マネージャー代表会議の内容伝達	31	0	25	3	3	81%
32	B106		職員研修への参加	37	1	33	1	2	92%
33	B107		推進本部会議の内容確認	1	0	1	0	0	100%
34	B108		環境負荷発生量の記録	30	0	30	0	0	100%
35	B109	EMS実施状況の周知	24	1	19	0	4	83%	
44	B109	課として工夫している点	67	5	61	1	0	99%	
36	エコ ガ バ ナ ン ス 部 門	C101	環境方針の公開	1	0	1	0	0	100%
37		C102	EMS実施状況の公開	1	0	1	0	0	100%
38		C103	環境関連計画の公開	2	0	2	0	0	100%
39		C104	環境関連計画の策定経過公開・市民参加	3	0	3	0	0	100%
40		C105	環境保全・改善事業の公開	4	0	4	0	0	100%
41		C106	環境影響事業の公開	1	0	1	0	0	100%
合計				745	16	697	10	22	

(※監査項目の異なる事務局監査の結果は除き、各課・施設への監査結果のみで集計した)